

卒 業 式 総 練 習

3月に入り、ようやく朝夕の気温も暖かさを増し、春の訪れが感じられています。授業が始まる前の高学年の朝の教室からは、5、6年生のすがすがしい歌声が聞こえてきています。18日の本番を明日に控え、卒業式で歌う歌の練習が仕上げの段階に入ってきていることが分かります。

さて、先週の金曜日、卒業式の総練習を行いました。6年生の目に力が増してきていることが感じられます。5年生の動きにも、きびきびとした小気味よさが加わってきました。

6年生には、学年での練習が始まったときに予め次の様な話をしていました。「感謝の気持ちや祝福の気持ち、そういった思いがこもったことばになるように、歌や呼びかけをがんばりましょう」と。総練習では、子どもたちに次のようなお願いをしました。5年生に対しては、「来年は、あなたたちがこの場に立ちます。その日のことを頭に描きながら、6年生の姿をしっかりと心に刻んでください。」と。そして、6年生に対しては、「5年生はあなたたちの姿をめざしていきます。かっこいい姿をしっかりとみせてください。」と。それに対して、子どもたちから「はい」という力強い答えが返ってきました。

明日、卒業式当日は、きっと心に残るよい卒業式で6年生を送り出すことができるものと感じています。



ふくろう 贈呈

3月12日(金)、卒業式の総練習が行われる前には、読み語りボランティアの皆さんから、6年生児童一人一人に対して、卒業お祝いとして「ふくろう」が贈呈されました。



ボランティアのみなさんから、

「大人になっていくにつれ、あなたたちの前にたくさんのドアが表れてきます。開けることがこわい時もあるかもしれませんが、結局一人で開けないといけないのですが、周りの人たちの助けもかりながら自分のドアをしっかりと開けていってください。」

「今の時代は、夢を2つも3つも追っていいと思います。楽しい大人になってほしいと思います。中学校でも楽しみを見つけてがんばってください。」

「自分のことでいっぱいになっているときこそ、自分に厳しく、人に優しくできる人になってください。」

「知らない人と部活動で友達になることもですが、今まで一緒にいた人の新しい発見もあるかもしれません。よければ部活動もがんばってください。」

など、心のこもったお祝いのことばもいただきました。

そして、そのことばに6年生の子どもたちは「はい。」という気持ちのよい元気な応えがかえってきていました。その様子が心に残りました。

読み語りボランティアの皆さん、「ふくろう」の贈呈やお祝いのことば、たいへんありがとうございました。

表 彰

令和2年度佐世保市教育委員会

【スポーツ優秀奨励賞(個人)】

5年 さん

()

3月6日、佐世保市教育委員会文化及びスポーツ表彰において上記の表彰が行われる予定でしたが、コロナウイルス感染拡大防止のため学校での伝達表彰となりましたので、ここにお知らせいたします。

